



日立市男女共同参画  
社会シンボルマーク

# らぼーるひたち

第138号

発行

2016年3月

## らぼーる協会は、指定管理者として3期目を迎えます

日立市女性センターの前身は「日立市婦人の家」。

この「婦人の家」という名称は、昭和44年6月に開館以来、平成10年3月まで親しまれました。その年4月から「日立市女性センター」に名称を変更し、それまでの女性中心だった活動から、男女共同参画社会の早期実現に向けて新たに踏み出しました。

「婦人の家」として全国で19番目に開館した長い歴史を踏まえ、平成18年4月からは指定管理者として、“やさしさは人と人をつなぐ”をテーマに、男女が共に支えあう社会をめざして活動しています。

今号は、協会が支援してきた利用者団体「女性センター友の会」を取り上げます。



「日立市婦人の家」



平成27年度の講座から



### 《らぼーるひたち》とは？

「らぼーるひたち」は「日立市女性センター」の愛称です。《らぼーる》にはフランス語で「心が通じ合う・信頼・親愛」という意味があります。センターは、男女を問わずご利用いただけます。

### 《男女共同参画社会》とは？

男性と女性が家庭や社会生活の中で互いを尊重し、喜びや責任を分かち合い、人として個性や能力を十分に発揮することができる社会をいいます。



「日立市女性センター」



# 女性センター友の会 30周年を迎える



日立市女性センター友の会が発足 30 周年を迎え、先日、記念式典と記念コンサートが盛大に行われました。

式典には市長をはじめ、役所関係の来賓の方々や友の会元会長などにお出いただきご祝辞をいただきました。

30 年の思い出のたくさん詰まった『記念誌』も発行され、参加された方々は、自分達のグループのページを眺めたり、友の会活動の歴史を眺めたり、昔を振り返られたりと懐かしくページをめくっていました。また、グループの講師の方からも懐かしい話をお伺いし改めて歴史を感じました。女性センター祭りの様子をまとめた映像では、祭りを振り返り友の会会員の活躍を見ることが出来ました。

ケーナ奏者の渡辺大輔さんとバンドネオン奏者の啼鵬さんの記念コンサートは、「コンドルは飛んでゆく」や「花祭り」などアンデス地方のお馴染みの曲やタンゴを演奏してくださいました。「浜辺の歌」では会場にいる皆さんがケーナとピアノ演奏に合わせて唄い会場が一つとなり素敵な雰囲気でした。

昭和 44 年に「日立市婦人の家」が開館し、昭和 61 年 3 月に「日立市婦人の家友の会」が発足しました。それから 30 年の間には、婦人の家の建て替えや名称変更など様々な出来事がありました。「日立市女性センター友の会」は、グループや会員数も増え、たくさんの方に親しまれています。

発足当時から変わらず実施している「バスハイク」や「祭り（当時フェア）」、「グループリーダー研修会」などの恒例行事は、グループの垣根を越え取り組んでいます。今後ますます飛躍する友の会に期待が寄せられています。

\*日立市女性センター友の会とは…女性センター（鮎川体育館）を利用し活動している利用者団体です。



小川市長



30周年記念式典とコンサートの様子



これまでに発行された記念誌



## らぼーる協会企画委員とは

らぼーる協会企画委員は、女性センターの事業目的に賛同し、職員とともに講座の企画や運営をしている市民スタッフです。2年に一度公募をしています。

今年も新たに 4 名の方にご応募いただき、男性 4 名、女性 5 名で構成され 4 月から新メンバーでスタートします。時代のニーズに合った講座や女性センターでやらなければならない啓発の講座を企画してまいります。



<子どもを対象としたミニ講座の様子>



## 男女共同参画に向けての

### リレートーク

#### 「男女共同参画社会」

男女共同参画社会という言葉は、最初は色々な意味が込められているようでピンとこなかった。しかし共同とは「二人以上の者が、協力して同一資格で事をなすこと」という意味であることを知り、初めてピンときた(^o^)

企画委員 渡部



	主な出来事	センター・友の会・協会の動き
昭和 44 年	テレビアニメ「サザエさん」放送開始	日立市婦人の家開館
昭和 61 年	伊豆大島の三原山が噴火	「日立市婦人の家友の会」発足 よかつぱ祭りに参加
平成元年	消費税施行 税率 3%	婦人の家開館 20 周年
平成 2 年	バブル経済崩壊で株が暴落	婦人の家開館20周年 記念壁画の作成 開館記念講演会 「あら、不思議 一女と男社会の中で」 講師:宝井 琴枝 氏(講談師) 友の会発足 5 周年 記念文集「窓」を発行
平成 4 年	日本人初宇宙飛行士 毛利衛が宇宙へ出発	婦人の家建て替えにともない「ありがとうパーティー」開催
平成 5 年	皇太子・雅子さまご結婚	日立市婦人の家開館 4階建てに建て替え 愛称を「らぼーるひたち」へ 女性センター開館記念講演会 「あら、不思議 一女と男、社会の中で パートII」 講師:宝井 琴枝 氏(講談師)
平成 7 年	阪神・淡路大震災	友の会発足 10 周年 記念講演会 「武双山 生い立ちの記」 講師:尾曾 正人氏
平成 8 年	海の日施行	友の会発足 10 周年 記念式典・コンサート 春を呼ぶミニコンサート 劉 継紅 氏
平成 10 年	冬季長野オリンピック開催	日立市婦人の家から「日立市女性センター」へ改称 「日立市女性センター友の会」に改称 日立市らぼーる協会発足
平成 12 年	新紙幣 2000 円札発行	友の会発足 15 周年 記念事業 「女もいきいき 男もいきいき男女共同参画社会」 講師:宝井 琴枝 氏(講談師)
平成 17 年	つくばエクスプレス開通	友の会発足 20 周年 記念事業 「元気に美しい体で生きる」 講師:福田 史子 氏 「津軽三味線コンサート」 はなわ ちえ 氏 「記念誌」発行
平成 18 年	秋篠宮悠仁親王誕生	らぼーる協会が女性センターと鮎川体育館の指定管理者となる 日立市らぼーる協会 DV 被害者支援基金設立
平成 22 年	東北新幹線全線開通	友の会発足 25 周年 「記念紙」発行
平成 28 年	日銀マイナス金利政策開始	友の会発足 30 周年 記念式典・コンサート 「渡辺大輔ケーナコンサート」 「記念誌」発行



#### 「出来る者がする」

男の職場・女の職場という枠を超え挑戦している若者達。一方で、家事は女性が担うものとして育った世代は、夫を自立させようと四苦八苦している。出来る者がするという若い感覚が今、必要とされていると思う。

企画委員 黒羽



#### 「平成のパパが作るお弁当」

「いただきます!」とお弁当の蓋を開ける感動の瞬間。「うわあ〜」と子供の喜ぶ声と笑顔が目に見える。パパの作るお弁当はキャラ弁。美容師のパパはとても器用で子供の喜ぶものを知っている。知人のお子様 A ちゃんはこの思い出を一生忘れないでしょう。パパの作ったお弁当。男女共同参画のほほえましい風景。

企画委員 小林

＊講座のご案内＊

男女共同参画セミナー 「宮本百合子の反戦小説」

- 日 程：3月27日（日）  
午後1時30分～3時30分
- 講 師：岩淵 宏子氏（日本女子大学名誉教授）
- 内 容：宮本百合子が戦時下の女性に対して  
どのようなメッセージを発信していたかを学ぶ
- 託 児：無料（要予約・ご相談ください）
- 参加費：100円 ●受付：随時

宮本百合子（1899-1951）

昭和初期の小説家、評論家。17歳のときに「貧しき人々の群れ」で文壇に登場、天才少女として注目を集め、その後もプロレタリア文学の作家、民主主義文学のリーダーとして活動した。

主な著作 小説「伸子」「播州平野」「道標」

＊ベビーベッド貸出＊

- ◆使用料 1ヵ月 800円
- ◆貸出期間 6ヵ月
- ◆対 象 生後1才ぐらいまでのお子様  
日立市内在住者およびその近郊の方
- ◆予 約 月～金曜日 午前9時～午後9時  
土・日・祝日 午前9時～午後5時  
(12/29～1/3 休館日は除く)
- ◆貸出・返却 土曜日 午前9時～正午(厳守)



☺こどものへや☺

女性センター2階の「こどものへや」は、有料の託児サービスをしていない時には、自由に遊ぶことができます。滑り台やおもちゃがありますので、是非ご利用ください。

1階受付で声をかけてください。

<貸出時間> 午前9時～午後5時

みんなで使うスペースです。片付けとお掃除にご協力ください。



【こんなこともしています】

＊女性生活相談＊

☎ 0294-35-2215



<相談時間> 月～金、第2・4土曜日  
午前10時～12時/午後1時～4時

女性の生活全般にわたる相談を受け付けます。

＊秘密は厳守します ＊女性相談員が対応します

＊ミニギャラリー＊

女性センター1階のミニギャラリーではグループや個人での作品展示ができます。ぜひご利用ください。

詳しくは、受付でお問合せください。

＊団体登録について＊

女性センターや鮎川体育館を利用されるグループは、年度ごとに「**団体の概要届**」の提出が必要となります。利用したい日よりも早目に登録しておく、電話での利用状況の確認と仮予約が可能となり、その後の申請手続きがスムーズです。

概要届はセンター受付で配布しており、登録には団体の会則や会員名簿が必要です。

なお、登録に時間がかかる場合もあります。ご理解とご協力をお願いいたします。



●発行/日立市らぽーる協会(日立市女性センター内)

〒316-0036 日立市鮎川町1-1-10 Tel36-0554・Fax38-2460

ホームページ <http://www.rapporthitachi.jp/> ツイッター @rapport\_hitachi

